



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん



公益財団法人
千葉県文化振興財团

ちば文化だより

millefeuilles

ミルフィユ

Vol.5



contents

特集 ちばから未来のアーティストを!

特集2

インタビュー

松本 幸四郎(歌舞伎役者)

インタビュー2

運命の出会い

中村 蓉(ダンサー・振付家)

海の文化手帖..... サーフィン

CHIBAプライド..... ちばのお菓子

ちばと芸能..... 地歌舞伎—伊能歌舞伎・たてやま村歌舞伎

文化の入り口..... ようこそホールへ!

ちばゆかり人..... 依知川 伸一

CHECK!
チケットプレゼント



特集 ちばから未来のアーティストを!

心躍る公演と楽しいワークショップで
幼い頃から芸術に触れて、想像力と表現力を豊かに育む

千葉県文化振興財団は、県内の誰もが文化芸術を体験できるよう環境づくりに取り組む一方、未来の文化の担い手の育成も目指しています。この2つの目的を同時に実現する役割を果たすのが、子ども向けに行う公演やワークショップです。

0歳から楽しめる入門編オペラ『おやこ de オペラ』など継続開催しているシリーズ事業のほか、乳幼児とその両親のための舞台芸術「ベイビーシアター『KU UKI』」など新たなイベントも意欲的に実施。場所も劇場だけではなく幼稚園やこども園などにも訪問することで、子どもたちが幼い頃から芸術に触れることができる機会を提供しています。また、ただ単に公演を鑑賞するだけではなく、授業形式の体験型コンサート『伝統芸能スコラ』のように、子どもたちが自ら創作やパフォーマンスを体験しながら文化芸術について楽しく学べるという、教育的要素を取り入れた鑑賞・参加型になつてているのが特徴的です。

一人でも多くの子どもたちが文化芸術に興味を持ち、「もっと鑑賞してみたい」「自分もやってみたい」と思つていただけるよう、これからも幅広い内容や形式のイベントを実施していきます。

シリーズ事業

2010年から始まった『おやこ de オペラ』など、お馴染みの人気イベント!

おやこ de オペラ

オペラデビューにぴったり!

0歳から入場可能で、親子で気軽に参加できる公演。子どもが親しみやすいオペラ作品を取り上げ、内容を理解できるようストーリーも一部書き換えています。小道具づくりのワークショップや、舞台に上がってキャストと一緒に舞踏会で踊るといった参加型要素も取り入れ、飽きずに楽しめます。



伝統芸能スコラ

演奏家や演じ手が歌舞伎の魅力を教える!

音(お囃子)や動き(舞踊)など歌舞伎を構成するさまざまな要素に着目した参加型公演。演奏家や日本舞踊家によるレクチャーを交え、体験・鑑賞を通じてその魅力を知ることができます。レクチャー参加は高校生以下を対象としていますが、0歳から入場し家族みんなで楽しめるようになっています。



たのしい・うきうき・こども創作体験ワークショップ

創作を楽しみながらアートについて学ぶ



想像力と表現力を刺激して、楽しんで学べるアート体験ワークショップ。令和5年はカラフルなセロファンを使って模様を作成し、会場の千葉県東総文化会館ロビーの窓ガラスに貼り付けました。普段なかなか体験できない内容に、子どもたちから毎回高い満足度を得ています。

オーケストラとあそぼう!

動物に扮した演奏家たちと音楽を楽しむ!

子どもが日頃から慣れ親しんでいる環境で音楽を楽しんでもらおうと、県内の幼稚園やこども園で実施しているコンサート。プロの演奏家たちが動物に扮して、ユーモアを交えたドラマ仕立ての演奏公演で園児たちを楽しませます。鑑賞マナーや楽器について教える、教育的因素も取り入れています。邦楽版の「わがっさとあそぼう!」も令和3年度より始まっています。



千葉県の自然で生まれ育った文化・芸術を紹介します

サーフィン

オリンピック競技も開催された 日本の近代サーフィンの原点

三方を海に囲まれた千葉には、初心者から上級者向けまで様々なサーフスポットがあり、全国のサーファーから人気を集めています。

そんな千葉の代表的なサーフスポットである鴨川は、日本における近代サーフィンの発祥地のひとつ。



戦後に駐留米兵が鴨川で波乗りを楽しんでいたところ、その姿を見た地元の若者たちがサーフボードを自作し、サーフィンが広まったとされています。1966年に前原海岸で第1回全日本サーフィン大会が開催されると、鴨川に次々とクラブが結成され、今まで多くのプロサーファーを輩出してきました。

また、九十九里浜の南端に位置する一宮町の釣ヶ崎海岸も、世界最高レベルといわれる良質な波が1年を通して打ち寄せ、年間約60万人ものサーファーが訪れています。世界トップレベルの大会も数多く開催されていて、2021年開催の東京オリンピックではサーフィン競技の会場になりました。



千葉県が誇るモノやコトを紹介します

ちばのお菓子 由緒ある町には銘菓あり

歴史のある町には必ずと言っていいほど、古くから営業を続けている食の老舗店があります。江戸時代に形成され、成田駅前から成田山新勝寺へと約800m続く成田山表参道もその1つです。

美しい色つや、深い味わいを楽しめる、日本で最初の栗羊羹

成田山表参道は江戸時代から門前町として栄え、参詣客へのおもてなし料理として始まったうなぎ料理や地元の名産品に地酒など、長い歴史を持つ名店が今も多くの観光客で賑わっています。その中に軒を連ねる「なごみの米屋」は明治32年(1899)に創業した和菓子店で、日本で最初に栗羊羹を考案・販売したことでも知られています。

元々は米穀店や雑貨店を営んでいた創業者一家が、成田山新勝寺の精進料理「栗羹」にヒントを得て、地元産の芝栗を練り込んだ羊羹を商品化したことが始まり。良質な素材を創業以来培われた伝統の製法でじっくり練り上げた栗羊羹は、今でも多くの人々に愛されています。



▲小豆の風味を大切に職人が技と心を込めて丹念に仕上げた「極上大棹羊羹」。

「なごみの米屋」ホームページは[こちら](#)
お不動様とのご縁や
羊羹資料館についての情報も!



初めての出会い！

新たな文化芸術体験の場

ベイビーシアター『KUUKI』

赤ちゃんが主役であり観客でもある舞台

生後18か月までの赤ちゃんとその家族が共に体験する舞台芸術。アコーディオンによる音楽が会場全体を包み込む居



心地の良い空間で、海外の演出家・美術家と日本のアーティストが共同創作したパフォーマンスを親子でゆったり鑑賞、体験します。

はじめてのフルート

未体験でも曲を演奏できるように

小学3年生から小学6年生までの初めてフルートに触れる子どもたちを対象に、約100年前に日本で初めてフルートを製作した村松フルート製作所と協働で行うワークショップ。講師がフルートの構造や音の出し方を優しく教え、楽譜を読みながら簡単に演奏できる内容となっています。



ミュージック・ワークショップ『森の王様のフェスタ』

音楽の素晴らしさを気軽に味わおう

東京文化会館とポルトガルの音楽施設「カーザ・ダ・ムジカ」が連携した音楽ワークショップ。11月に開催の『森の王様のフェスタ』では、“王様と一緒に音楽やダンスでお祭りを盛り上げよう”というテーマで、生後6か月から6歳までの子どもが楽しめるワークショップを実施します。

東京文化会館ミュージック・ワークショップ in ちば「森の王様のフェスタ」
11/3(金・祝) 13:30~(対象年齢:6か月~3歳未満)

coming soon!
15:30~(対象年齢:3歳~6歳[未就学児])
青葉の森公園芸術文化ホール 練習室

ちばでおどれば！

ダンサーと観客がステージで一緒に踊る！

気鋭のダンサーで振付家の中村蓉さんが演出・振付を務める、千葉をテーマにしたダンス公演。舞台上に客席を設け、観客がダンサーたちと一緒に踊る会場一体型の内容となっています。0歳から参加でき、家族みんなで楽しめます。令和4年に初上演し、今年で2年目。

coming soon! ちばでおどれば！～よつかいどう編～
11/12(日) 11:00~/15:00~ 四街道市文化センター

自分ならではの注目の仕方で 歌舞伎を自由に楽しんでほしい

舞伎役者になりたいと決めたのが1歳か2歳だと思います。歌舞伎は世襲制と言われていますが、それが決まりではありません。すべての歌舞伎役者は自分の意思

松本 幸四郎

歌舞伎役者



——6歳で歌舞伎に出演していますが、小さい頃から歌舞伎は好きでしたか？
はい。生まれて間もなくと言つていいですが、私の家・高麗屋が代々演じ続けていた『勧進帳』の武藏坊弁慶役を見て、歌

とができ、ありがたく癒やしの時間を頂いています。

——舞台で演じる時に心がけていることはありますか？

毎日同じ作品、同じ役を演じるにあたり、まずはフラットな心でいることを心がけています。化粧は自分でするのですが、その静寂な時間が役に「変身」していく大事な時間と思っています。舞台は幕が開くとノンストップで、最後まで芝居は止ま

名門・高麗屋一門の家系に生まれ、卓越した演技力で二枚目から悪役、女形まで演じる松本幸四郎さん。今回は、歌舞伎の魅力や楽しむための秘訣、さらに今年11月に上演される『連獅子』の見どころを語っていただきました。

歌舞伎の道に入ります。この環境に生まれ、極めて幸せと感じています。

——歌舞伎の一番の魅力は？

歌舞伎はかつこいい、かわいい、きれい、面白い、悲しいがすべて凝縮されているエンタテインメントであり、これ以上ない刺激を受ける場所だと感じています。そして、時代の流れを敏感に感じ、その時代に受け入れられるものが誕生することで進化しています。それと同時に、先人を尊み、普遍的な人間の感情を洗練された芸として受け継ぎ体現しています。「潔く変わる」と「歴史をつくるべく変わらない」が共存しているところが歌舞伎の底力と実感しています。



ちばと 芸能

地 歌 か ぶ 伎

伊能歌舞伎・たてやま村歌舞伎

役者と観客が一体に! 庶民が継承してきた伝統芸能

江戸時代に江戸や上方で人気を集めた歌舞伎が地方でも上演され、人々は見るだけでは飽き足らず、芝居小屋や神社の祭礼で自ら演じて楽しむようになりました。地歌舞伎の役者は観客と同じ庶民で、両者の間に垣根がないことが特徴的。演目中に役者が見栄を切った瞬間に客席から大向うからの掛け声が上がり、さらに役者の足元に小銭を包んだおひねりが投げ入れられ、演技がいっそう迫力を増していきます。現在、千葉では伊能歌舞伎保存会（成田市）とたてやま村歌舞伎保存会（館山市）が保存活動に励んでいます。

伊能歌舞伎は、農閑期の娯楽として始まった素人芝居が発展し、元禄10年（1697）に大須賀大神で奉納されたのが始まりとされています。伝承者不足や火災による衣装の焼失などで昭和40年（1965）を最後に上演されなくなりましたが、有志が集まって平成10年（1998）に伊能歌舞伎保存会を設立。翌年に復活公演が実現し、今も舞台が常設されている大須賀大神の例大祭（毎年4月中旬）で昔と同じく奉納芝居として演じられるようになりました。平成14年（2002）には成田市の無形民俗文化財に指定されました。

一方、たてやま村歌舞伎も神社の境内に設けられた舞台で上演し、藤原・古茂口地区の娯楽として親しまっていました。昭和30年代から上演が途絶ましたが、かつて役者を演じていた有志たちの掛け声で平成14年に千葉県南総文化ホールで復活上演を実施。これを見た多くの人たちから、藤原・古茂口地区にとどまらず館山市全域に活動を広げようという気運が生まれ、翌年たてやま村歌舞伎保存会を設立。藤原地区に残されていた歌舞伎



▲伊能歌舞伎。次世代に残したいと思う「ちば文化遺産」のひとつ。



台本を使い、毎年1演目ずつ上演することを目標に活動しています。

◀たてやま村歌舞伎。たてやま村歌舞伎保存会では、後継者をはじめ、会員を随時募集しています。

千葉県誕生150周年記念 松本幸四郎 歌舞伎舞踊公演「連獅子」

千葉県誕生150周年を記念し、十代目 松本幸四郎による歌舞伎舞踊「連獅子」をはじめ、邦楽演奏、ワークショップなどを交えた公演を実施します。

令和5年11月7日(火) 18:00開演

千葉県南総文化ホール・大ホール
出演：松本幸四郎、花柳源九郎 他

詳細は
こちら

りません。集中力を切らさずに勤め上げるにはかなりのプレッシャーがありますが、今日の自分のすべてを出し尽くすことを心して舞台に立っています。そして幕が閉まつてから、一人で大反省会を開催しています。

――今回の演目である『連獅子』の見どころを教えてください。

歌舞伎舞踊の代表的な作品の一つで、狂言師2人が親子の強い心のつながりを表す踊りを踊ります。生演奏による歌舞伎舞踊の豪快さと繊細さを、独特的のリズムや旋律でお楽しみいただけます。また、

歌舞伎を楽しむための秘訣は？

ストーリーを追うのが演劇を観る基本だと思いますが、それをも忘れて「何かを探しに来た」感覚で積極的に楽しんでいただきたいです。化粧にクローズアップしたり、様々なジャンルがある歌舞伎舞踊音楽を楽しむこともできます。全身を黒でまとつて舞台の進行を進めていく「黒衣」を追い続けての観劇も、時にはあります。

●プロフィール

1973年、二代目松本白鸚の長男として東京都に生まれる。1979年、歌舞伎座「侠客春雨傘」で三代目松本金太郎を襲名して初舞台を踏む。1981年に歌舞伎座「仮名手本忠臣蔵」七段目の大星力弥はかで七代目市川染五郎を襲名し、2018年に歌舞伎座高麗屋三代襲名披露公演「壽初春大歌舞伎」で十代目松本幸四郎を襲名。歌舞伎界を支える役者として活躍する一方、1987年には舞台「ハムレット」で主演を勤め、以降は映画やドラマなど多岐に渡って活動している。

聞き手…的場知明（公益財団法人千葉県文化振興財团）

技の心地よさと獅子の精になつてからの激しい踊りを色彩豊かな扮装で踊ります。2人の踊りの違いや音楽の華やかさを味わってください。

ナビ社会の今の時代だからこそ、自分で飛び込み、興味の引くことを探してみてはいかがでしょうか。

注目の若手アーティストたちにインタビュー。彼らの活動に大きな影響を与えたモノや人との出会い、そして文化芸術への情熱を語っていただきます。



ダンスには人生を明るくする力がある

中村 蓉 なかむら よう
ダンサー & 振付家

東京都出身。3歳からクラシックバレエを習い、早稲田大学モダンダンスクラブでコンテンポラリーダンスを始める。2009年から小野寺修二、近藤良平、室伏鴻の振付アシスタントを務める一方、彼らの作品に出演。2010年から自身の作品を創り始め、2013年に若手ダンスアーティストの登竜門である横浜ダンスコレクションEX審査員賞とシビウ国際演劇祭賞を、2016年にエルスール財団新人賞を受賞。国内外で自身の作品を上演する一方、オペラの振付や演出なども担当している。

——どのようにしてダンサーになられたのですか？

3歳からクラシックバレエに興味を抱き、毎週教室に通つて踊ることを楽しんでいました。中高生の頃にはバレリーナになることをあきらめたものの「もっと踊りたい」と思い、大学の「モダンダンスクラブ」というサークルに入部し、初めてコンテンポラリーダンスを知りました。サークル活動に励む中で「部員ではなくダンサーになりたい」という気持ちが高まっていき、在学中にオーディションを受け小野寺修二さんの振付アシスタントになり、作品にも出演させていただくようになりました。

——初めて振付に挑戦したのはいつですか？

高校で創作ダンスの授業があり、バレエの経験があつたことからリーダーを任せられ、その時に振付も考えました。今でも記憶に残っているのは、「川を泳ぐ振付」をチームメイトが楽しそうに延々と踊つていたこと。「私の振付がこんな楽しい空間を生み出せるんだ」と快感を感じました。

——中村さんのキャリアでターニングポイントになつた出来事は何でしょう？

2013年に横浜ダンスコレクションのコンペティションでグランプリにあたる審査員賞を受賞したことですね。これをきっかけに振付家として周囲に認められ、振付の仕事や学校の派遣講師などの依頼もいただくようになりました。

——これまで手がけた作品で特に印象に残つていらるものはありますか？

2020年4月に開催予定だったソロ公演『ジゼル』が、コロナ禍の影響で中止になりました。『このまま終わらせたくない』と思つていたど

ろ、親友の祖母の古民家を自由に使えることになり、そこで公演を撮影し映像を配信したんです。同じように表現の制約を受けていた同業者から称賛の声を頂き、思い出深い作品となりました。

——中村さんは幅広い世代を対象としたワークショップにも熱心に取り組んでいますが、どんな思いを込めているのですか？

ダンスは物事を切り取る方法が独自で、そこが魅力であります。そうしたアプローチを自分自身に向けることで、今まで気づかなかつた個性を発見することにもつながります。ダンスによって人生が明るくなったり、人生の深みに気づくきっかけになると嬉しいですね。

——昨年に続き今年11月に開催される『ちばでおどれば！』への意気込みをお聞かせください。

昨年は開催時期が夏だったので海をテーマを作りましたが、今回は秋の小寒さを感じさせないパワフルでエネルギッシュなものにしたいと思っています。あと、前回は参加した子どもたちがボケンとしていたので（笑）、もっと盛り上がるよう頑張りたいと思います。

——今後の目標がありますたら教えてください。

私にとってのダンスは、「私は世界をこう見ています」と世界の切り取り方を提示するコミュニケーションツール。ダンスの創作を通じて独特な世界の切り取り方を発見していくとともに、ダンスの楽しさを忘れることなく味わい尽くし、その楽しさを皆さんにも伝えていきたいですね。

中村蓉さんが出演する、0歳から楽しむことのできるダンス公演「ちばでおどれば！～よつかいどう編～」

11月12日(日) 11:00~/15:00~ 四街道市文化センター 全席自由：大人¥1,500 高校生以下¥500 ※3歳未満無料



文化の入り口

「ようこそホールへ！」

各ホールの注目公演をご紹介します

ホールに足を運んで、新しい発見や感動と出会ってみませんか。

千葉県東総文化会館

令和5年度県民芸術劇場公演 東総フレッシュコンサート

12月10日(日) 15:00開演

千葉県誕生150周年を記念して、千葉県のプロオーケストラである千葉交響楽団と、東総地域出身の演奏家によるコンサートを開催します。迫力あるオーケストラの演奏と躍動的で才気あふれる若手演奏家の共演をご堪能ください。



實川 風

実川裕紀

櫻井秀悠

■出演 實川 風(ピアノ)、実川裕紀(メソソラノ)、櫻井秀悠(マリンバ)、山下一史(指揮)、千葉交響楽団(管弦楽)

■料金 一般¥3,000 U-30(30歳以下)¥1,500
小中高生¥500(全席指定)

※未就学児入場不可 ※障がい者手帳をお持ちの方の介助者1名は無料。会場(☎0479-64-2001)へお問い合わせください。

ちばぶん
改修工事中NEWS
&
TOPICS

若手演奏家の成長を応援、ちばから世界へ！『若い芽のαコンサート』

毎年初夏に千葉県文化会館で開催している『若い芽のαコンサート』ですが、今年は改修工事中のため、7月に市川市文化会館に会場を移して行いました。千葉にゆかりのある若手演奏家をソリストに招き開催する本コンサートは、京葉銀行のメセナ活動としてご支援いただいており、今年で36回目を迎えました。今回も、著名なコンクールで優秀な成績を収めている演奏家3名が、山下一史さん指揮の千葉交響楽団と共に演し、若さ溢れる素晴らしい演奏を披露。千葉県立農業大学校の生徒の皆さんに育てていただいた花々もロビーやステージ上を彩りました。



芸術の秋、文化や芸術の豊かさを楽しむ公演を県内各地で開催します

フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～

10月22日(日) 14:00開演 君津市民文化ホール 中ホール

宮沢賢治『フランドン農学校の豚』と『注文の多い料理店』を原作に、歌とダンス、演劇を交えて「命」を考える物語。

■出演 荒井志郎、大野朱美、和田裕太
塙本淳也、小玉雄大、伊島 青

■料金 一般¥2,500 高校生以下¥1,500
(全席自由) ※当日券¥500増
※未就学児入場不可



森 麻季&N響メンバーによる弦楽五重奏

11月25日(土) 14:00開演 佐倉ハーモニーホール(佐倉市民音楽ホール)

プッチーニの歌劇『ラ・ボエーム』から「街を歩けば」をはじめ、豪華メンバーによる贅沢な演奏会。

■出演 森 麻季(ソプラノ)、山岸茂人(ピアノ)、
N響メンバーによる弦楽五重奏

■料金 一般¥4,000 U-30(30歳以下)¥2,000
小中高生¥500(全席指定)

※未就学児入場不可 ※障がい者手帳をお持ちの方の介助者1名は無料。当財団(☎043-222-0077)へお問い合わせください。



ちば ゆかり人



依知川伸一

いちかわしんいち

1961年生まれ、横芝光町出身。高校入学と同時に音楽活動開始。大学在学中にプロデビュー。以後40数年、ベースとして沢田研二をはじめ、様々なアーティストのライブ、レコーディングに参加。自身のバンド「BARAKA」は結成26年、17枚のアルバムをリリース。海外有名フェスティバルにも多数多く出演。プロベースの会「地下室の会」副会長、0479クラブ代表として、数々のイベントをプロデュースしている。

BARAKAホームページ <https://barakarock.com>0479クラブホームページ <https://0479.love>地下室の会ホームページ <https://www.bassmentparty.net/>

大好きな地元に、本物の音楽を届けたい



©2014 D's Studio All Rights Reserved.

ワールドワイドな活動をしながら、地元である県東部地域を盛り上げようと市外局番の0479を指す「0479クラブ」を結成し『東総音楽祭』を主催している、ベースの依知川伸一さん。「東総地区の皆さんに、本物の音楽を気軽に聞いていただきたくて」と開催に至った想いを話してくれました。子どもたちのために無料のベースレッスンも行っており、「いつの日か素晴らしいアーティストが出現してくれるといいな」と、『東総音楽祭』も含めて「すべてが将来に向けての小さな“きっかけ作り”です」とのこと。

ベースとして世界中の音楽フェスティバルにも出演、活躍されているなかで、「目の前にある仕事に対して、真剣に、直向きに、持てる力のすべてを発揮できるよう、しっかりと準備をして取り組んでいます。そして、相手が誰であれ、常に同じ気持ちで対応しています。到底辿り着けない山を登っているので、本当の意味での達成感は、生涯得ることはできないかと。それが分かるからこそ、今、自分の力を出し切ることが大切だと考えています。」との言葉は、プロがプロたる所以。

今後の目標は、「『東総音楽祭』を開催し続けて、皆さんに喜んでいただきたいです。これからは、益々、大好きな地元のために、東総のために働きます。」と語ってくれました。

詳細はこちら



第5回東総音楽祭「横芝光(ヨコピカ)★フェス」

11月5日(日) 13:00開演 横芝光町坂田池公園野球場

千葉県東総文化会館でも度々公演を行っている「0479クラブ」が開催する音楽フェス。

募集! / 読者アンケート

(公演チケットがある!)

アンケート内容

『Mille feuilles(ミルフィーユ)』をお読みいただき、ありがとうございます。アンケートにご回答いただいた方の中から、7ページで紹介している『県民芸術劇場公演 東総フレッシュコンサート』の公演ペアチケット(1組2名)をプレゼントいたします。ぜひご感想をお寄せください。

応募方法: 「はがき」もしくは「WEB」にて、アンケート項目と必要事項(お名前、ご年齢、郵便番号、ご住所)をご記入のうえご応募ください。

送り先: 〒260-8661 千葉市中央区青葉町977番地1
千葉県文化振興財団『ミルフィーユ』アンケート係

WEBからの応募は
こちらから

締切: 令和5年11月20日(月)必着

当選発表: 厳正なる抽選の上、当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

※当選に関するお問い合わせには回答いたしかねます。※応募は日本国内在住の方に限ります。※チケットの転売、オークション出品はご遠慮ください。※ご記入いただいた個人情報は厳格に管理し、あらかじめご本人の許可なく、個人が特定できる情報を外部に提供することはありません。※お寄せいただいたご意見やご感想は、当ホームページや広報誌等に転載させていただく場合がございます(いただいた内容を転載する際は事前にお知らせすることなく、必要な範囲で編集する場合があります)。

表紙のイラスト

黒板アート作家であり画家のすずきらなさん(旭市出身)に、秋の千葉をテーマに描いていただきました。杣いっぱいのお米に稻穂、そのまわりには、柿、梨、神輿、さんま、落花生。秋を彩る紅葉やコスモスも散りばめられています。

メールへの アクセス

※千葉県文化会館は休館中です

千葉県東総文化会館

〒289-2521
旭市ハの666番地
TEL:0479-64~2001



JR総武本線「旭駅」よりタクシーで約5分／徒歩約15分

千葉東金道路、圏央道経由、銚子連絡道路・横芝光ICから
国道126号銚子方面へ約30分
東関東自動車道・大栄ICから約40分

電車 JR館山駅東口より徒歩約20分

JR千葉駅より高速バス(南総里見号)「南総文化ホール」下車 徒歩約3分

JR館山駅より
亀田病院行き、安房白浜行き「南総文化ホール」下車 徒歩約3分

館山自動車道・富浦ICから約15分

千葉県南総文化ホール

〒294-0045
館山市北条740番地1
TEL:0470-22-1811



電車 JR館山駅東口より徒歩約20分

JR千葉駅より高速バス(南総里見号)「南総文化ホール」下車 徒歩約3分

JR館山駅より
亀田病院行き、安房白浜行き「南総文化ホール」下車 徒歩約3分

館山自動車道・富浦ICから約15分

TICKET

チケットのお申込み・お問合せ



1 インターネット予約

※要会員登録 ※一部対象外公演あり
※深夜3:00~4:00はメンテナンスの為休止



2 電話予約 (9:00~17:00)

千葉県東総文化会館 0479-64-2001
千葉県南総文化ホール 0470-22-1811
青葉の森公園芸術文化ホール 043-266-3511

上記の方法にてご予約の上、各ホールの受付カウンター(手数料なし)かクレジットカード(手数料あり520円)、コンビニ(手数料あり520円)にてお支払いください。チケットのお渡しは、カウンターでのお支払いの場合は代金と引き換え、クレジットカードもしくはコンビニ決済の場合は郵送となります。

青葉の森公園芸術文化ホール

〒260-0852
千葉市中央区青葉町977番地1
TEL:043-266-3511



電車 京成千原線「千葉寺駅」より 徒歩約15分

JR千葉駅中央改札東口より星久喜台経由「ハーモニープラザ」下車 徒歩約8分

JR蘇我駅東口より大学病院行き「芸術文化ホール」下車 徒歩約5分

京葉道路・松ヶ丘IC／千葉東金有料道路・千葉東ICより約10分

※本誌掲載の料金は全て税込価格です。